

関東支部総会

4年ぶりの関東支部総会でした。ちゃんと計画できるか、皆様に出席いただけるか心配ドキドキでしたが、当日横浜ニューグランドホテルに大洲校長、新山会長、石田顧問、江藤顧問をはじめ総勢20名。久しぶりの人が集まる支部総会。大洲校長のご挨拶にはじまり乾杯の発声。皆さまも私も感激

先生お元気ですか？

想い出は永遠

宮崎 智英



後期高齢に手が届く歳になると、人生の無常を憂い、残り時間を数え、やがて来る終焉の時に思いを巡らせてみます。「ああ、幸せな人生だった」と一言残し、暮を引きたいと願うこの頃です。人生の半分を越える年月を福女と共に歩んだ私の教師生活は、多少の「苦み」も含め涙あり、喜びありの感動満載の日々でした。生徒・保護者、

致しました。シャンパンも美味しくいただきました。お話しも和やかに進み、みなさまのお話も楽しく、大洲校長の話される学校の近況や女子校100周年記念行事の事など嬉しく聞かせていただきました。また、石田顧問の女子校の成り立ちなどの話も、なかなか聞くことのできない体験で皆様、真剣に聞いていました。

なつた森田さん。近藤さんのスペイン巡礼の旅リナーアゴコンボステラ等、なかなかお経も興味津津で聞かせてもらいました。今回初めての方や若い方たちにも参加いただき嬉しいことでした。楽しい時は、あつという間最後に校歌斉唱。横浜港を見おろすスタライトルームで3番まで大きな美しい声で歌い、本当に素晴らしい集まりでした。



したが、いつまでも心に残る想い出となりましました。皆様、ありがとうございます。

祝！還暦同窓会

11月4日、57年普通科卒のクラス同窓会を開催しました。卒業から42年ぶりの還暦同窓会。あつという間にあの頃に戻って話に花が咲きました。

あのとすの私&いまの私

「食」こそ健康の源

昭和62年 食物科卒 小林 由美



私が福岡女子高校の食物科を知ったのは中学1年生の時でした。料理に興味を持ち始めた私に、母が高校はここにしたら？と何気なく言ったのがきっかけです。当時、女子高は浜浜駅近くに在りましたが、宗像郡福岡町から受験する人も居なく、まだ民営化されていなかった鹿島本線と新しくできた地下鉄に乗って、一人で受験に来たことを今でもよく覚えています。

3年生の合唱コンクールで優勝した時の音源を先生がお持ちで、改めて聴いて感動しました。皆で校歌も歌いました。とても懐かしく良い同窓会になりました。



◆友修会事務局
〒819-0013 福岡市西区愛宕浜3丁目2番2号
福岡市立福岡女子高等学校セミナーハウス内
TEL/FAX 092 (882) 1858
常駐日/火・水・木曜日 9時～15時
◆関東支部・関西支部もあります
友修会専用ホームページ スマホの方は https://yushukai.jp こちら▶
住所や名前の変更の際は連絡してください。

令和5年度 卒業生進路状況	
4年制大学	71人
短期大学	57人
専門学校	99人
就職	29人

令和5年12月31日現在

編集後記

1月に北陸地方で災害が発生し、コロナ禍が落ちたかと思えばまだまだ心痛む出来事が起こっていました。被災された皆様にお見舞い申し上げます。この春、新会員となった後輩たちは、コロナ禍で入学し学校生活で自由な思いをしただけですが、それに負けずたくましく成長して巣立ちました。今年の総会にまた新会員となった人達と一緒に集えることが楽しみです。皆様とお会いできる日に心馳せつ愛有35号をお届けします。

愛有

100周年を前に 未来に向かって

35号

立学校会
行市等学
発岡女高修
福岡女子高
友修会
印刷
刷古印
松古堂



第7代会長 新山 鈴子

全国の友修会会員の皆さまには、お変わりなくお過ごしのことと思います。

2024年は能登半島の地震や航空機事故、小倉の火災などの災害からの始まりとあってしましました。亡くなられた方に哀悼の意を表すとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

コロナも少しずつ落ち着きを見せ、昨年は4年ぶりの総会、懇親会の開催が叶いました。しかしいまだ収束から気配は無く、これから先もうまく付き合っていくしかないのが現状のようです。母校も様々な行事が平常に戻ってきています。文化祭・課題研究発表会など、生徒が発信する場面も増えて、友修会として生

徒の皆さんの活動に参加することができました。普通であること、ありがたさを強く感じ、当たり前の大切さを痛感した次第です。

先日、同窓会入会式を実施し、新たに296名の卒業生を迎えました。また、卒業式には4年ぶりに顧問・副会長と共に参加させていただきました。コロナ禍の中で入学し、困難な中での高校生活を送った卒業生たち。「今まで通りとはいかない状況の中で、行事や学習、部活動に取り組み、福女の新たな伝統を模索しながら創り上げてきてくれた」との校長先生の言葉を聞き、これから自分の目標に向かって、困難にも負けず、それぞれの場所で活躍してくれることと確信しました。

さて、新聞報道などで存じの方も多いと思えます。昨年から5回にわたって専門学科を有する市立高校の在り方についての有識者会議

が開催され、福岡女子高校の今後のあり方について意見書が出されました。その内容は、「女子校としての歴史は尊重されるべきであるものの、ジェンダー平等の社会変化の中で、共学化が必要である。」(一部抜粋)となっています。すでに市議会の委員会に提案され、本会議にはかけられる状況です。友修会としても、今後の動きを注視していかねばなりません。この激動の時に卒業生として何をすべきか、何ができるのか考えていきたいものです。

来年は福岡女子高校創立100周年です。前年度にあたる今年には、これからの学校のためにも友修会のために、ぜひ多くの会員の皆さまにご参加いただきたいと切に願っています。

逆境の中からたくましく羽ばたく 友修会入会式

令和6年2月28日に「友修会入会式」が母校講堂において開催され、296人の新しい同窓生を迎えました。式では、新山鈴子会長から新会員となる卒業生へ「1948年に創立し、会員は2万4千人を超える友修会へ入会される皆様を歓迎いたします」と挨拶が述べられ、大洲隆一郎校長が公務のため欠席となりましたが、松行彰子副校長の代読で「3年間の高校生活で

卒業生代表挨拶 井上 春菜

さわやかな春の風を受け入学した日が、つい昨日のように感じられます。私たち296名は、たかさんの思い出を胸に福岡女子高校を卒業します。

思い起こせば本当にあつという間の3年間だったと感じます。

入学当初は学科の特色のある授業や行事など、中学校とは全く違う環境での学校生活に不安を感じていました。しかし、いつも温かい指導をくださった先生方・先輩方のおかげ

得た友人は一生の繋がりで、同級生は横につながり、同窓会は先輩方との縦のつながりです。両方で得た絆を大切に、皆さんが社会で活躍されることを見守り応援しています」と祝辞を述べられました。

卒業生を代表して、井上春菜さんが高校生活の思い出と先生方への感謝を述べ、新たな旅立ちと友修会の一員としての決意を表明されました。

令和6年度 関西支部総会

日時 令和6(2024)年 10月27日(日)

会場 ホテルグランヴィア大阪 大阪市北区梅田3丁目1-1 TEL 0570-061-235

会費 5,000円

6年ぶりの関西支部総会参加をお待ちしています。

令和6年度 友修会総会

日時 令和6(2024)年 6月23日(日)

会場 ホテルオークラ福岡 福岡市博多区下川端町3-2

会費 一般会員 6,000円
令和3・4・5・6年卒業会員 2,000円

当番年次 昭和58年卒・平成15年卒 令和5年卒

賛助金募集中

～学生から
「吹奏楽の楽器を新しくしたい」
「部活動が活発になったが部員の増加でユニフォームが足りない」
等々、声が聞こえてきます。
どうか皆様のお力をお貸し下さい!!

一口千円以上
詳しくは事務局へお尋ねください。

にもたくさん出会うと思いますが、今まで福女で学んできたこと、たかさんの人との思い出を胸に乗り越えていきます。壁にぶつかっても、辛いことがあっても、常に周りの支えてくれる方への感謝を忘れず、自らの夢に向かって進んでいきます。

卒業後は、誇り高き友修会の一員として、先輩方とともに母校と友修会をつなぐ架け橋となります。

福岡女子高校が、さらに活気あふれる学校へと発展していくよう、母校を盛り上げていくことをここに誓います。

3年生の合唱コンクールで優勝した時の音源を先生がお持ちで、改めて聴いて感動しました。皆で校歌も歌いました。とても懐かしく良い同窓会になりました。

輝けるOG



大神 ひとみ
昭和55年 普通科卒

シンガー

大きな“浜省”愛の「大浜ひとみ」です。
浜省カバーは勿論70・80年代の曲などをギターで弾き語り。
人生楽しんだもん勝ちです!!



大塚 宮子
昭和46年 普通科卒

モントリオールオリンピックバスケットボール選手引退後、子供のバスケットボール指導

モントリオールオリンピック出場。退社後も福岡クラブでアシスタントコーチ兼任でプレーを続け全日本クラブ選手権タイトルもたらす。



藤田 弥生
昭和40年 被服科卒

刺繍教室 主宰

77歳になりました。思いもかけず50歳より刺繍を教えることとなり、まだ頑張っています。この道へ導いて下さった緒方先生、服部先生本当に有難うございました。



大野 英子
昭和52年 普通科卒

コスモス短歌会選者
朝日カルチャー短歌教室講師
現代歌人協会会員

コスモス短歌会の選者として、会員のみ皆さんの結社誌での作品の選歌に務め、福岡支部では支部報の編集を、また仲間と共に短歌雑誌も発行しています。
カルチャーセンターや地域の勉強会では、短歌の実作の指導や読書会を通じて短歌のお仲間の裾野が広がることを願い、楽しく活動をしています。



渡邊 桂子
平成2年 普通科卒

日本舞踊師範元・芸妓・嬉野女将
起業家 「博多わ乃桂」設立

伝統文化・芸能に携わる方々が正業にできるような「場」を作り、「場」を作ることで知の人を増やし若者の継承者やファンを増やしていくことを目的としています。



平野 理江
昭和58年 保育科卒

保育士
福岡市保育士会 会長

5,000人程の会員とともに、子どもの育ちを支え、こどもまんなか社会の実現のために「適切な保育」を行っています。



天岡 多美子
昭和48年 被服科卒

日本和装講師

伝統衣装、着物を多くの方々が自分で着付けできるように日々頑張っています。



榎原 恵美
昭和55年 被服科卒

服飾関係

針仕事と絵を描くのが好きで卒業後、デザイン系短大を経て婦人服メーカーへ就職。働き始めてから40年余り。袖を通して頂けるお客様がいる幸せと、服やテキスタイルが好きという気持ちが、仕事を続けられる原動力。



栗山 恵美華
平成18年 服飾デザイン科卒

ジャズダンススクール経営

ダンスを通して、子どもたちに踊る楽しさや技術を教えます。仲間と協力することや本番に向けて努力することなど、これからもたくさんのお話を聞いていきたい。そして私もまだまだ踊り続けたい!!



藤田 博子
昭和59年 食物科卒

菓子教室 主宰

こだわりの餡子で作る美味しく可愛い和菓子作り、日本茶の美学的な楽しみ方を日々レクチャーしています。



吉山 真里絵
平成20年 食物調理科卒

株式会社MARIE 代表取締役

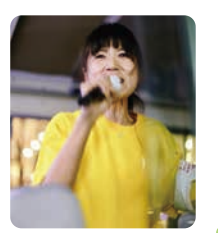
大学2年生の時に起業し移動販売2年間を経て、大学卒業後に実店舗(本店)を持ちました。
11年経ち、現在は、本店、博多駅、天神地下街の3店舗と製造担うセントラルキッチンを運営。今年は2月から9月1日まで福岡空港にもポップアップ店舗を出店。百貨店の催事に出店したりもしながら4店舗目に福岡空港の常設店舗を出して、福岡を代表するお土産になりたいと思っています。今後の目標はシフォンケーキの発祥地であるアメリカに出店すること。



小林 香苗
昭和60年 保育科卒

司会 披露宴始め、Party・講演会・セミナー・イベント等、放送局レポーター、ラジオアシスタント

子育てが一段落し、お仕事に復帰致しました。皆様の笑顔を見ると喜びを感じると共に言葉の大切さを実感致します。



輝けるOG
クラス会

2025(令和7)年
母校は100周年を迎えます。

99年・100周年の総会・懇親会に
クラス会を兼ねて参加しませんか?
待ってま〜す♡

